

避難所 T K B 環境改善の推進

1 仮設トイレ快適環境整備推進

T (トイレ)

○概要

洋式便器や水洗及び簡易水洗機能などを備えた「快適トイレ」を災害時に調達できるようにするため、県内レンタル会社に「快適トイレ」購入費用の一部を補助

○R 3 年度実施状況

- ・「快適トイレ」補助制度を新設
- ・3年間（R 3～R 5）で75基を確保目標・1事業所当たり上限15万円
- ・大規模災害時は、優先的に避難所へ設置

予算額	交付決定年月日	交付決定額 (予算割合)	交付決定先
3,750千円	R3.6.15	2,887千円 (77.0%)	4事業者 (36基)

○今後の展開

- ・既交付決定済の内容は全て事業完了
- ・「快適トイレ」導入状況を県HPで紹介予定
- ・**R 4 年度**：補助制度継続による仮設トイレの「快適化」を促進



「快適トイレ」全景

2 キッチンカーによる食事提供の仕組みづくり

K（キッチン）

○概要

キッチンカーによる温かい食事を避難者に提供するため、キッチンカー事業者等との連携体制を構築

○R3年度実施状況

キッチンカー事業者へのアンケート調査、災害時連携に関する情報交換会の開催を長野県災害時支援ネットワーク（官民連携のための「中間支援組織」）と連携して実施

キッチンカー事業者アンケート				キッチンカー事業者交流会		
調査期間	対象事業者	調査方法	結果概要	開催時期	開催方法 (参加事業者)	開催内容
7月1日 ～ 7月31日	693 事業者	郵送	・回答率21.5% ・被災地支援に関心：96.3% ・キッチンカー支援の課題： 電源・給排水、費用、食材、 提供食数 等	12月15日	Web (14事業者)	【講演】災害時の食と 栄養 【交流会】被災者の食 を支えるためにキッ チンカーができること

○今後の展開

- ・キッチンカー事業者交流会(12/15)を踏まえ、キッチンカー事業者の課題を整理
- ・**R4年度**：市町村を交えたキッチンカーによる支援の仕組みづくり

3 避難所の段ボールベッドに関する取り組み

B (ベッド)

○概要

避難所への段ボールベッド等の迅速な調達・円滑な組み立て・配置等について、市町村担当者と協議

○R3年度実施状況

避難所における段ボールベッド等の設置方法や区画割（ゾーニング）について学ぶ研修会を開催

開催日	参加市町村	演 題	講 師	講演概要
R3.5.25 (Web)	29市町村 他 (約65名)	避難所における簡易ベッド（段ボールベッド等） 設営時の留意事項	（一社）避難所・避難生活学会 理事 水谷嘉浩 氏	・段ボールベッド導入手順 ・避難者の合意形成 ・避難所ゾーニング手法 等
		令和元年東日本台風災害 に学ぶ～豊野西小学校ダンボールベッドの導入事例	長野市教育委員会事務局総務課 学校施設担当係長 宮尾 和弥 氏	・段ボールベッド導入の課題 ・電源増設等の避難所改修 ・寒さ対策 等

○今後の展開

- ・段ボールベッド導入に関する市町村アンケート・とりまとめ（8月～9月）
→（課題）大規模災害に備えた必要備蓄量の確保、新たな保管場所の確保、流通備蓄の輸送能力向上の取り組み
- ・ **R4年度：段ボールベッド設置体験研修の開催**

4 避難所・孤立集落多角的電源確保対策

○概要

長期的な停電発生時に備えた避難所・孤立集落等の最低限の電源確保対策として、多角的なポータブル発電機・蓄電池を導入

○R3年度進捗状況

種別	台数	導入時期
ソーラーパネル+蓄電池	各2台	7月末
可搬型LPガス式発電機		8月末

○今後の展開

- ・市町村防災訓練・県総合防災訓練等で周知
- ・ **R4年度：（新）避難所ゼロカーボン促進事業**
 - ・（災害時）各合同庁舎に配置したEV（電気自動車）
+ 可搬型給電器により避難所等に電気を給電
 - ・（平時）EVの利点周知を通じた脱炭素社会の学び促進